

國有財産法案特別委員會會議事速記録第一號

委員氏名

委員長	伯爵副島	道正君
副委員長	高橋	琢也君
	子爵稻垣	太祥君
	仲小路	廉君
	男爵西村	精一君
	上山	滿之進君
	男爵山内	豐政君
	男爵千秋	季隆君
	石谷	傳四郎君

大正十年三月十日(木曜日)午後一時二十四分開會
○委員長(伯爵副島道正君) 是ヨリ開會イタシマス
先ヅ第一ニ政府委員ノ一般ノ説明ヲ願ヒタイト存ジマス

○政府委員(神野勝之助君) 國有財産ニ關シマシテハ、明治二十三年ニ公布ニナリマシテ、翌年ノ四月一日カラ實施セラレテ居リマス。官有財産管理規則ト云フノガ現在ゴザイマス、竝ニ官有地取扱規則ト云フモノガ現在ゴザイマス、之ニ依テ官有財産ノ管理ヲ致シ來テ居リマス。ソレデアリマス、然ニ此管理規則ニ依リマス。ト云フト、官有財産ガ各省ノ管理ニ分屬イタシテ居リマシテ、統一的管理ヲ致ス所ノ機關ヲ缺イテ居ルノデゴザイマス、ソレデアリマス。此管理規則ト取扱規則トガ實施セラレマシタ以後、屢々衆議院ノ方カラモ法案ガ出、又當局者モ色々法案ヲ攻究イタシテ居リマシテ、又會計検査院ニ於キマシテモ色々サウ云フ統一的管理スル規則ヲ制定イタシタガ宜イト云フ意見モゴザイマシテ、研究ヲ致シマシタノデゴザイマス。遂ニ纏ラズシテ今日マデ參ッタノデゴザイマス、併ナガラ國有財産ヲ統一スルト云フ事ハ最モ必要ナ事デゴザイマシテ、殊ニ近來色々國有財産ノ整理ヲ必要トスル事情モ起リ、其種類モ増加イタシテ參ッタノデアリマス。ルカ、此場合ニ於キマシテ國有財産法ヲ制定シテ年來

ノ問題ヲ解決イタシタイト云フ趣意ヲ以テ本案ヲ提出イタシタ次第デゴザイマス、本案ノ要點ヲ申上ゲマスレバ、國有財産ノ名稱竝ニ範圍、如何ナルモノヲ以テ國有財産トスルカ、又國有財産ト云フモノハドウ云フ種類ニ區分シテ整理ヲ致シタラバ宜シイカト云フコトヲ確定イタシタイト云フノデゴザイマス、其國有財産ノ範圍ハ大體現行ノ通り、國有ノ不動產ヲ主眼ト致シマシテ、其他動產及權利ハ主要ナルモノニ限定イタシタイト云フ積リヲ以テ、此國有財産法ノ支配ヲ受ケル所ノ不動產ハ勅令ヲ以テ特ニ之ヲ指定スル趣意ヲ以テ、第一條ニ「不動產竝勅令ヲ以テ定ムル國有ノ不動產及權利」ト斯ウ書キマシタ次第デゴザイマス、即チ「テールブル」デアルトカ椅子デアルトカ煙草盆デアルトカ云フ物ハ、必シモ國有財産法ノ支配ヲ受ケル必要ガナイ物ガアルカモ知レマセスガ、重要ナル不動產竝ニ權利ハ此法律ニ依テ整理ヲ致シテ行キタイト云フ趣意デゴザイマス、ソレデ勅令ニ依テ其範圍ヲキメル積リデゴザイマス。大體現行法ニ於テ官有財産ニ含マレテ居リマス。モノ、即チ不動產ノ附屬物、船舶及其附屬物ノ外、重要ナル動產、即チ貴重ナル器具機械類竝ニ重要ナル財産、即チ地上權トカ地役權トカ株式トカ鑛業ト云フヤウナモノニ此法律ヲ適用イタシタイ見込デゴザイマス、ソレカラ國有財産ノ分類ハ之ヲ四ツニ分類ヲ致シマシテ、第一ハ公共用財産、第二ハ公用財産、第三ハ營林財産、第四ハ雜種財産、斯ウ云フ風ニ區別イタシマシテ整理ヲ致シテ行キタイト云フ趣意デゴザイマス、公共用財産ハ即チ公衆ガ之ヲ利用スルモノデゴザイマシテ、道路、橋梁、公園ト云フ直接公共用ニ供セラレルモノハ、財産トシテ管理スベキ方面ガ是ハ割ニ少ナイノデアリマス、管理スベキ關係ガ少ナイモノデゴザイマス。カラ、之ヲ一ツノ分類トシテ置キマス、第二ノ公用財産即チ官廳ノ廳舍デアルトカ、工場デアルトカ、學校、鐵道ト云フヤウナ國ノ公用ニ供セラレル所ノモノヲ以テ公用財産トシテ、此ノ公衆ノ利

用スル所ノ公共用財産トハ區別シテ、管理ヲ致シタイノデゴザイマス、ソレカラ第三ノ營林財産即チ森林原野等、森林經營ノ目的ニ供シマスルモノハ其管理法ハ自ラ特殊ノモノデゴザイマス。カラ、之ヲ一ツニ分類イタシ、此三種ヲ除イタ外ノモノハ雜種財産トシテ一括シテ之ヲ管理イタシテ行キタイト云フ趣意デゴザイマス、ソレカラ國有財産ノ事務ヲ管理イタシマシテ、茲ニ之ヲ總轄イタシテ參ル所ノ機關ノコトヲ規定イタシタノデゴザイマス、現在ハ先刻申上ゲマシタ通り、國有財産事務ハ所管ノ各省大臣ガ分割シテ之ヲ管理イタシテ居リマシテ、之ヲ總轄スル事務ヲ執ル所ノ機關ヲ缺イテ居ッタノデゴザイマス。カラ、各省ノ取扱ガ自然ニ區々ニナルノデゴザイマス、議會ニ報告セラレマス。所ノ財産目錄竝ニ増減異同報告書ノ如キモ、各省ガ各別ニ指ヘマシテ之ヲ一括スル所ノ途ガゴザイマセスカラ、通覽シテ國有財産ノ總額ガ幾ラデアルカ、又其狀況ガドウナツテ居ルカト云フコトヲ一見シテ見惡イノデゴザイマス、ソレデアリマス。カラ本案ニ於テハ國有財産事務ノ管理ハ從來ノ通り各省大臣ガ各々之ヲ管理イタシマス。ルガ、此總轄事務ハ大藏大臣ガ之ヲ總轄スル、即チ國有財産デゴザイマス。カラ、財務一ツノ仕事ト致シテ大藏大臣ガ之ヲ管理スル、恰モ豫算ハ各省ニ於テ之ヲ調成シ、豫算ガ成立スレバ各省ガ其豫算ヲ使用イタシテハ行キマス。ルガ、之ヲ總轄シテ纏メル所ノ者ハ大藏大臣デアル如ク、其取扱ノ統一ヲ期シタイト云フ趣意デゴザイマス、ソレカラ國有財産ノ處分ハ財政ト密ナル關係ガアリマシテ重大ナ事項デゴザイマス。カラ、公共用財産、公用財産等其性質上之ヲ處分スルコトヲ許サザルモノハ勿論ノコト、此雜種財産ニ付キマシテモ之ヲ讓渡シ又ハ會社ノ出資ニスルカ云フヤウナ事ハ、法律ノ許シテ居ル場合ニ限ッテ之ヲ認ムルコトト致シマシテ、又之ヲ交換スル場合ニハ現行規定ノ制限ガ妥當ヲ失シテ居

ルコトガ往々ゴザイマシテ、實際ニ適セス點モゴザイマスルカラ、本案ニ於テハ原則ト致シテ其坪數價格ニ關スル制限ヲ止メマシテ、現行法デハ交換ヲ致スニハ坪數價格相同ジキモノナラバ交換ガ出來ルト云フヤウナ規則ニナツテ居ルノデアリマスルガ、其制限ガ餘リ嚴シ過ギマシテ、實際ノ必要ニ適シナイ場合ゴザイマスカラ、其制限ヲ止メマシテ、公公用又ハ公益事業ニ供スル爲ニ必要アル場合ニ限ッテ是ガ交換ヲ認メルコトニ致シマシテ、其法定價格ノ差額ハ金錢ヲ以テ之ヲ補ッテ行クコトヲ許ス途ヲ設ケマシタノデゴザイマス、ソレカラ國有財産ニ付テ境界ノ査定ヲ爲ス場合デゴザイマス、國有財産ニ付キマシテ境界査定ヲ致シマスル場合ノ手續ハ、現行法デハ國有林野ニ付テノミ其規定ガゴザイマスルガ、其他ノモノニ付テモ其手續ノ規定ヲ必要ト致シマシテ、從來ノ取扱ヲ參酌シテ其手續ニ付テ規定ヲ設ケマシタ、次ニハ國有財産ノ貸付及ビ其取扱デゴザイマス、國有財産ノ貸付其他使用收益ヲ致ス所ノ契約ニ付キマシテハ、現行ノ諸法令ヲ綜合イタシマシテ、必要ナル規定ヲ設ケマシテ、國有地ノ開拓又ハ水面ノ埋立、干拓ヲ致ス場合ノ取扱ニ付キマシテモ亦其規定ヲ設ケマシタノデアリマス、ソレカラ寺地、寺ノ地ノ取扱デゴザイマス、國有財産デアリマシテ寺院又ハ佛堂ノ用ニ供セラレテ居リマスル所ノモノハ國ト寺院又ハ佛堂トノ間ニ於ケル所ノ法律關係ガ從來頗ル曖昧ニナツテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ本案ニ於キマシテハ之ヲ以テ最モ貸付ニ類似シテ居ル所ノモノト認メマシテ、是等ノ國有財産ハ其寺院又ハ佛堂ノ用ニ供セラレル期間内ト無償デ之ニ貸付ケラレタルモノト看做シ、又寺院又ハ佛堂ノ剩地ニ係ル國有財産デアリマシテ、其境内トシテ必要ナモノハ其現ニ境内トシテ使用セラレルモノト同ジク、之ヲ當該寺院又ハ佛堂ニ貸付ケルコトノ出來ルヤウニ致シマシテ、其點ニ關スル所ノ寺院及ビ佛堂ノ權利義務ヲ明カニ致シタ次第デゴザイマス、ソレカラ國有財産ノ臺帳デゴザイマス、國有財産ノ臺帳ニ關シマスル規定ハ從來甚ダ不備デゴザイマシテ、各省各別ノ樣式ニ依ッテ不完全ナ臺帳ヲ備ヘ、之ニ依ッテ

年々ノ異同ヲ整理シテ參ツタノデアリマスルガ、本案ニ於キマシテハ財産ノ種類ニ應ジテ一定ノ臺帳ヲ備ヘシムル所ノ見込ヲ以テ之ニ關スル規定ヲ設ケマシタ、其次ハ國有財産ノ總計算書ニ關スル點デゴザイマス、現行官有財産管理規則ニ於キマシテハ、各省大臣ニ於テ毎年其所管ノ官有財産ノ増減異同報告書ヲ拵ヘ、又十年毎ニ所管官有財産ノ目録ヲ拵ヘテ帝國議會ニ報告スベキ旨ガ定メデアリマスルガ、本案ニ於キマシテハ大體此趣旨ニ則ッテ多少ノ修正ヲ致シテ規定ヲ設ケマシタノデゴザイマス、即チ第一ハ從來官有財産ノ目録及ビ増減異同報告書等モ其樣式ガ昔ノ目録式デアリマシテ、繁簡宜シキヲ得ザル憾ミガゴザイマスルカラ、第二ハ從來財産目録及ビ増減異同報告書ハ各省ニ於テ各別ニ之ヲ拵ヘマシテ、又報告イタシマスルカラ、之ヲ統合整理スル方法ガナイノデ、一見シテ財産全體ノ狀況ヲ知ル事ガ困難デアリマスルカラ、本案ニ於キマシテハ各省所管ノ分ヲ取纏メテ是ガ總計算書ヲ調製報告スルコトト致シマシタ、即チ大藏大臣ニ於テ之ヲ纏メテ調製報告スルコト云フ事ニ致シタノデアリマス、第三ハ從來財産目録ノ調製ヲ十年毎ニ一回ト斯ウ致シタノデアリマスルガ、是ハ餘リ長キニ失スルモノト認メマシテ、之ニ相當スル所ノ國有財産現在總計算書ト云フモノハ五年毎ニ之ヲ改ムル事ニ致シマシタ、ソレカラ財産ノ價格デアリマスルガ、其買入ニナツテ居ルモノハ買入代、讓渡交換ニ關スルモノハ其目録價格ヲ計上イタシマシテ、長ク之ヲ改メナカッタノデアリマスガ、今後右計算書ハ調製ノ都度適當ノ範圍ニ於テ其價格ヲ改定スル見込デゴザイマス、第四ハ從來財産目録或ハ其増減異同報告書ニ付キマシテ會計検査院ノ検査ヲ經ルト云フ規定ガナイノデアリマス、デアリマスカラ國有財産ニ關スル會計検査院ノ審理上十分ナラザル點ガアリマスカラ、本案ニ於テハ之ニ相當スル計算書並ニ會計検査院ノ審査ヲ經タル上帝國議會ニ報告スルコトト定メマシタ、ソレカラ本法施行ニ伴フ規定デゴザイマス、第一公公用ノ財産ニ付キマシテ臺帳ト計算書ヲ省略スル規定デゴザイマス、公共

用財産即チ道路デアルトカ河川デアルトカ云フヤウナモノニ付キマシテハ、是ガ詳細ナル財産臺帳ヲ作ルコトハナカナカ困難デアリマスルカラ、當分ノ中ハ臺帳及ビ計算書ニ關スル規定ハ適用イタサナイコトニ致シマシタ、第二ハ諸計算書ノ調製ニ關スル規定デゴザイマス、國有財産ノ増減總計算書ハ本法施行ノ日ノ屬スル年度分カラ之ヲ調製イタシ、又其現在總計算書ノ第一回分ハ本法施行ノ現在ニ依ッテ之ヲ調製スル事ニ致シマシタ、ソレカラ他ノ法令トノ關係デアリマス、北海道國有未開地處分法ハ北海道ノ開拓、殖殖上特殊ノ目的ヲ有スルモノデアリマスカラ、當分ノ中ハ本法ノ例外法トシテ其儘之ヲ存スル事ト致シマシタ、又國有林野法ハ本法ノ規定ト重複イタシマシタリ、又其趣旨ニ於テ矛盾スルモノハ之ヲシテ其效力ヲ失ハシメ、其外ノモノデ抵觸シナイモノハ之ヲ存續スル事ト致シマシタ、尙本法ノ施行ト共ニ先ニ申シマシタ官有財産管理規則、官有地取扱規則等ハ之ヲ廢止スルコトトシ、是等ノ舊法ニ依ッテ致シタル所ノ處分契約等ハ本法中之ニ相當スル規定アル場合ニハ、本法ニ依ッテ之ヲ爲シタルモノト看做シテ其過渡期ニ於ケル取扱ニ差支ノナイ様ニ致シタ次第デゴザイマス、本法ヲ朝鮮、臺灣又ハ樺太ニ施行スル場合ノ規定ヲ設ケタノデアリマス、本法ハ朝鮮、臺灣、樺太ニモ之ヲ施行スベキ見込デアリマスガ、是等ノ未開地林野等ニ關スル規定、又其他ノ關係ニ於テ本法ヲ其儘適用シ難イ事情ガアルノデアリマス、而モ其關係ハ複雜デアリマスルカラ、本法ヲ是等ノ地方ニ施行スル上ニ當ッテ必要ガアル時ニハ、勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲナスコトガ出來ルヤウニ致シタ次第デゴザイマス、是ガ大體ノ本法ノ要點デゴザイマスルガ、尙ホ御質問ニ應ジマシテ御答ヲ致シタイト思ヒマス

○委員長(伯爵副島道正君) 御諮リ致シマスガ今日ハ大分重要ナル案ガ本會議ノ方ニアリマシテ、イロイロ有益ナル質問モアルヤウニゴザイマスカラ是デ散會イタシマシテ、又明日ハ非常ニ重要ナル日デアリマスカラ、明後日再ビ開會スルコトニ致シテハ如何デゴザイマスカ

〔「宜シウゴザイマセウ」ト呼フ者アリ〕
○委員長(伯爵副島道正君) ソレデハ今日ハ是デ散
會イタシマス

午後一時四十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵副島 道正君
副委員長 高橋 琢也君
委員

男爵山内 豐政君
男爵千秋 季隆君
石谷 傳四郎君

政府委員

內務省參事官 山田 準次郎君
大藏省主計局長 神野 勝之助君
大藏省理財局長 西野 元君
大藏書記官 小野 義一君
河本 文一君

大正十年三月二十七日印刷

大正十年三月二十八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局